

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・今まで以上に外出先をさらに増やし、また、多くの入居者の方々に外出の機会ができるよう努めていく必要がある。	・1人1人の入居者の方の希望にそった外出の機会が増える。	①1人1人の行きたい所の情報収集と共有に努めていく。 ②今まで出掛けたことのない新しい外出先の発掘を行なっていく。 ③個別の外出支援の機会をさらに作っていく。 ④可能な範囲でご家族様にも外出行事等の声掛けを行なっていく。	9ヶ月
2	49	・大規模施設と比較し、重度化した際の入浴方法の選択肢が限られている。 ・重度化、看取り時の方針をより具体的にしていく必要がある。	・重度化、看取りとなった際も、入居者1人1人が身体的、精神的に安心して、充実した生活をおくれる環境やケアの実現に近づけていく。	①入浴方法の選択肢について、法人の機能を活用できないか検討を重ねていく。 ②重度化や看取りについての勉強会を行なっていく。 ③マニュアルを整備していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月